

令和2年5月11日

お客様各位

山梨銘醸株式会社

代表取締役社長 北原 対馬

未来に向かい 今我々ができること あなたに優しさと安心を

平素より弊社製品をご利用いただきまして誠にありがとうございます。この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された方と、ご家族・関係者の皆様に謹んでお見舞い申し上げます。また、医療機関や行政機関の方々など、感染拡大防止に日々ご尽力されている皆様に深く感謝申し上げます。

令和2年4月22日、厚生労働省医政局より「新型コロナウイルス感染症の発生に伴う高濃度エタノール製品の使用について（改定その2）」の臨時的、特例的な対応が発表されました。その中で「手指消毒用エタノールの供給が不足していることから、医療機関等において、やむを得ない場合に限り、高濃度エタノール製品を手指消毒用エタノールの代替として用いることは差支えないこと」となりました。

1750年に創業した弊社はこれまで日本酒一筋に、「もっと美味しく、もっと楽しく」をスローガンに、お客様に感動していただく日本酒の醸造を手掛けてまいりました。この度の国難と言うべき惨状に私たちは一体何ができるのか。私たちはアルコールを取り扱うことを許された酒類事業者であり、少しでも困っている方々の助けになりたいと信じております。私たちができることを少しでも多くの方に届けたい、そして可能な限り早く、これまでの平穏な日々に戻ってほしいと願っております。

そのような中、厚生労働省、国税庁、消防庁の三省庁が連携を密にとりながら、現在不足している高濃度エタノールをなんとか素早く医療機関や必要とされている方々に届けるように調整していただきました。ここまで国も動いている中、酒類事業者として「今我々ができること」を考えて、消毒用対応の高濃度エタノール製品の開発を決断致しました。これまで弊社を長らく愛してくれた皆様の困っている声を高濃度エタノールで解決できるならば、酒類事業者として英知と勇気と情熱をもってお客様の声に応えて参りたいと思います。

弊社での歴史上、高濃度エタノールを製造することはこれが初めてでしょう。世界中が危機に直面する中、日本中の皆様一人一人の「優しさ」を行動に移すべき時です。どんな小さなことでも必ずや役に立ちます。数ヶ月前までの「安心」できる平穏な日々が一刻も早く皆様の手に届くよう、小さな会社ではありますが、「未来」を直視し、今できることを行って参りたいと思います。皆様にとって意義あるものとなりますように。